



プレスリリース: 2012年12月20日  
トピック: Strategic Focus: Cloud

## Big Data 向け新世代ストレージサーバー「HP ProLiant SL4500」発表

- 1Uあたり40TBを超える高密度・大容量サーバーがコスト効率の高い分散ストレージシステムを実現 -

2012年12月20日

日本ヒューレット・パッカード株式会社

日本ヒューレット・パッカード株式会社(略称: 日本HP、本社: 東京都江東区、代表取締役 社長執行役員: 小出 伸一)は本日、ストレージ容量単価を追求したBig Data向けストレージサーバー新製品「HP ProLiant SL4500 サーバシリーズ(以下、SL4500)」を発表します。また、これにあわせて、分散ストレージシステムを実現する各種ソフトウェアベンダーとのアライアンスを強化し、日本企業における導入を促進します。

昨今、企業の取り扱う構造型/非構造型データは増加の一途を辿っており、肥大化するデータを効率的に格納・分析するため、クラウドを活用した大規模ストレージサービスのニーズがグローバルに拡大しつつあります。一方で、膨大なデータを格納するストレージサービスを支えるシステム基盤には、今まで以上に大規模な拡張性ととも、ストレージ容量単価の大幅な低減が求められています。

こうした市場背景を受け、今回、日本HPでは、大規模拡張性と容量単価を追求した新しいコンセプトのストレージサーバー「SL4500」の提供を開始します。本製品は、1ノードあたり、スペースあたりのストレージ容量密度を最大化することにより、容量単価を徹底的に抑え、大量のデータを経済的に格納することができます。サーバーノードには、「HP ProLiant SL4540 Gen8 サーバー」(以下、SL4540 Gen8)を搭載し、高性能なプラットフォームを実現するとともに、リモート管理機能iLO 4による「自動サーバー機能」を提供します。

「SL4540 Gen8」には、アーカイブストレージや大容量NASアプリケーション向けの1ノードモデル(60ディスク、最大容量180TB)、メールやNoSQL向けの2ノードモデル(各ノード25ディスク、最大容量75TB)、Hadoop、Verticaなどのビッグデータ分析基盤向けの3ノードモデル(各ノード15ディスク、最大容量45TB)の3つのモデルをラインアップします。これにより、用途に応じて最適な分散ストレージ環境を構築することができます。

なお、日本HPはソフトウェアベンダーと協業し、「SL4540 Gen8」と各種ソフトウェアとの組み合わせ検証、共同プロモーションなどを実施して参ります。現在、参画いただく企業は、SCSK株式会社、Cloudera株式会社、レッドハット株式会社の3社です。すでにHP本社においては、10数社のソフトウェアベンダーよりエンドースメントをいただいております。今後、日本においても参画企業を順次拡大していく予定です。

本日発表の新製品は、以下の通りです。

製品名	希望小売価格	販売開始日
HP ProLiant SL4540 Gen8 1ノードモデル	1,174,950円～(税抜 1,190,000円～)	2012年12月20日
HP ProLiant SL4540 Gen8 2ノードモデル	1,345,050円～(税抜 1,281,000円～)	2012年12月20日
HP ProLiant SL4540 Gen8 3ノードモデル	未定	2013年春発表予定

<本製品発表についてのエンドースメント> (50音順)

SCSK株式会社  
プラットフォームソリューション事業部門  
ITエンジニアリング事業本部長 池 直樹 様

SCSK株式会社は、日本ヒューレット・パッカード株式会社様のビッグデータ向けサーバー「HP ProLiant SL4500」の発表を歓迎致します。

SCSKでは大容量データの分散処理に最適なNoSQLデータベース「Couchbase」を提供しており、「HP ProLiant SL4500」の高密度設計と高い拡張性は、ノードあたりの容量単価を極限まで削減する斬新なプラットフォームであると期待しております。「Couchbase」は、拡張性に優れ、一貫したハイパフォーマンスと無停止でのノード拡張を可能とする、ビッグデータ向けのドキュメント型NoSQLデータベースです。

「HP ProLiant SL4500」と「Couchbase」の組み合わせは、企業が要求するデータ保管コストと処理性能のバランス最適化を高次元で保つソリューションとして、お客様の期待に応えることができると確信しております。

Cloudera株式会社

代表取締役社長 ジュセッペ 小林 様

今、多くの企業は、社内に保有したデータ間の相関関係や因果関係を見出すために、Clouderaのビッグデータプラットフォームを活用しています。ビッグデータに対するありとあらゆるニーズに、最適化されたインフラ資産を開発することで企業の利益向上を目指しているのです。日本ヒューレット・パカード株式会社が今回発表したビッグデータ用に設計されたサーバー製品を通じ、大規模データセットを効率的・低コストに処理するシームレスな新しいアプローチを市場に提示したことは、大変喜ばしく思います。

レッドハット株式会社

代表取締役社長 廣川 裕司 様

レッドハット株式会社は、日本HPの新サーバー「HP ProLiant SL4500」の発表を心より歓迎いたします。これまで日本HPとレッドハットは両社で協業し、オープンソースを活用した抜本的コスト削減を実現できる、革新的IT基盤を日本市場へ提供してまいりました。

今回発表された新サーバー「HP ProLiant SL4500」とレッドハットが提供する分散型スケールアウトストレージを実現するソフトウェア「Red Hat Storage」との組み合わせにより、ビッグデータ・ソリューションの一環としてコスト効率の高い大容量データの管理を実現し、お客様のビジネス拡大を支援できることを確信しております。

#### <「HP ProLiant SL4500」の概要>

「HP ProLiant SL4500」は、分散ストレージおよびデータ分析用途に特化したスケールアウト型サーバーシステムです。4.3Uのシャーシにサーバーノードとして「HP ProLiant SL4540 Gen8サーバー」を搭載し、1ノードあたり、スペースあたりのストレージ容量密度を最大化することにより、従来システムに比べ容量単価を大幅に低減しています。1ノード、2ノード、3ノードの3モデルをラインアップし、1ノードモデルには最大60ディスク(最大容量180TB)まで搭載可能です。

#### <<サーバーノード「HP ProLiant SL4540 Gen8サーバー」の特長>>

「Gen8」テクノロジーの採用により、高性能の分散ストレージ基盤を実現するとともに、リモート管理機能「iLO 4」による優れた運用管理性を提供します。主なスペックは以下の通りです。

プロセッサ: インテル® Xeon® プロセッサ E5-2400シリーズ×2  
メモリスロット: 12×DDR3 DIMM  
ネットワーク: 1Gb Ethernetポート×2  
10Gb Ethernetポート×2 (オプション)  
PCIスロット: 1 (ノード毎、オプション)  
リモート管理機能: iLO Management Engine (iLO 4)  
アレイコントローラー: HP Dynamic Smartアレイ B120i (サーバー内蔵側)  
HP Smartアレイ P420i (ディスクシェルフ側)

#### <<用途に応じてモデルをラインアップ>>

ノード数とディスク容量の組み合わせにより、用途に応じ、以下のモデルから選択可能です。

1ノードモデル(60ディスク、最大容量180TB):

アーカイブストレージ、大容量NASアプリケーション用途に最適

2ノードモデル(各ノード25ディスク、最大容量75TB):

Web2.0、Eコマース用途に最適

3ノードモデル(各ノード15ディスク、最大容量45TB):

Hadoop、Verticaなどのデータ解析用途に最適(※将来、正式発表予定)

■新製品に関する製品情報は以下のURLを参照してください。

[http://www.hp.com/jp/proliant\\_20121220/](http://www.hp.com/jp/proliant_20121220/)

■製品写真ライブラリ(画像データは以下のURLからご覧になれます)

<http://h50146.www5.hp.com/info/newsroom/library/proliant/>

■日本HPプレスルーム

<http://www.hp.com/jp/pressroom/>

# # #

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

■お客様からのお問い合わせ先

(記事掲載時のお問い合わせ先もこちらでお願いいたします。)

カスタマー・インフォメーションセンター TEL: 03-5749-8291

ホームページ: <http://www.hp.com/jp/>

© 2012 Hewlett-Packard Development Company, L.P

HP製品およびサービスに関する保証条件は製品およびサービスに付属する保証書に明示された保証条件のみによるものとします。本ニュースリリースの記載内容はいかなる追加保証も行なうものではありません。HPは本リリースの記載内容に技術上の誤り、欠落または本ニュースリリース作成にあたっての誤り、記載漏れがあった場合でも何ら責任を負わないものとします。

